

# HAIFUN PROJECT



## HAIFUN DISPLAY RACK W400

W400 x D400 x H800  
Flame : ¥43,450 (39,500)  
Tray : ¥16,500(15,000) \_ 1pcs

## HAIFUN DISPLAY RACK W760

W760 x D400 x H800  
Flame : ¥51,700 (47,00)  
Tray : ¥33,000(30,000) \_ 1pcs

Material : Wood(Sugi), Steel



Color option

# HAIFUN PROJECT

地域資源の利活用を企て  
未来へつなげるプロジェクト

## 軽やかなスチールと能代の木工を活用したミニマルなデザインのディスプレイラック

フレームは丸パイプのミニマルなデザインが、能代の杉板の美しいトレイを引き立てるディスプレイラックです。お店での活用や、家・オフィスなどのシーンでも活用シーンに合わせて、組み替え出来ます。和室の天井で使用されている天井板を底板に使い、細やかな木目の柾目板を側板と合わせています。トレイを裏返しにすることで浅型で統一感のある単色のディスプレイラックとしても利用可能です。(和室が減っているので天井板の需要が減っており、その活用は資源活用の面でも有効です。)トレイをはずし、高さのある物のディスプレイやトレイ単体での利用も出来ます。

能代市は秋田杉と共に成長してきた木都と呼ばれています。

明治になって新産業が台頭すると。明治の政商や、深川の材木問屋が秋田材に目を付け、大量の秋田材を伐りだしていききました。

主として板に製品化された木材は、東京・大阪などの新都市建設で需要を支えました。国内はもとより海外にまでその経営網を拡げて、「東洋一」の秋田と称せられ、能代は「木都」と称せられたそうです。

- # 閉鎖した学校
- # 住人不在の古民家
- # 使い途のない空き地
- # 行き場のない資材

## 注文家具屋ミナトファニチャー

能代の駅前で注文家具屋ミナトファニチャーを経営しております。無垢の木にこだわり、一つ一つ丁寧に心を込めて家具作りをしています。木都能代の歴史を紐解きたく、製材所、銘木さんリサーチをしたり、「木都散歩」「MOKU TALK」などのイベント開催をしてきました。また注文家具製作のかたわら、間伐材や除伐材の有効活用方法を考案し、企業のCSR活動の一環としてのワークショップを開催したり商品化するためのプロトタイプ製作も行っています。今後はマルヒコビルディングからエリアを変えていく取り組みをしていきたいと思っています。

- ミナトファニチャー <http://minatofurniture.com/>
- 一般財団法人 KILTA <https://kilta.jp/>
- WAPPA PROJECT <https://www.g-mark.org/award/describe/39609>

×

## 日本コパック株式会社

能代の駅前で注文家具屋ミナトファニチャーを経営しております。無垢の木にこだわり、一つ一つ丁寧に心を込めて家具作りをしています。木都能代の歴史を紐解きたく、製材所、銘木さんリサーチをしたり、「木都散歩」「MOKU TALK」などのイベント開催をしてきました。また注文家具製作のかたわら、間伐材や除伐材の有効活用方法を考案し、企業のCSR活動の一環としてのワークショップを開催したり商品化するためのプロトタイプ製作も行っています。今後はマルヒコビルディングからエリアを変えていく取り組みをしていきたいと思っています。

- ミナトファニチャー <http://minatofurniture.com/>
- 一般財団法人 KILTA <https://kilta.jp/>
- WAPPA PROJECT <https://www.g-mark.org/award/describe/39609>

閉鎖した学校や住人不在の古民家など、すでに役目をまっとうし、廃れてしまった場所。今まさに、その役目を終え、廃れゆく場所。もともとは「地域資源」として、

"まち"や"ひと"の拠り所になっていたはずの場所が、いつしかお荷物となる、そんな現実が往々として存る。

それではダメだ、利活用の手立てはきっとある。

単に復元するのではなく、

"これまで"と"これから"を汲んだ、豊かなカタチを考えよう。

HAIFUN PROJECTは、建築家、デザイナー、メーカーの

混成チームを基に、それぞれの地域に根差した

企業やクリエイターを巻き込みながら、廃れゆく地域資源の

利活用を企て、未来へつなげるプロジェクトです。

## SOLUTION

たとえばこんなことをやります



廃校の利活用提案  
～リノベーション



使われなくなった資源を  
用いたプロダクトの開発



古民家等の利活用提案  
～リノベーション



リノベーション後の施設を  
起点としたイベント計画



利活用方針に沿った  
家具や道具の制作



地域資源の利活用を  
前提としたその他の試み

## TEAM

場所や組織を超えて

WANTED!

建築設計事務所  
デザインファーム  
家具・什器メーカー

地域企業・クリエイター  
自治体・公共団体  
新規事業者

Core Leadership Team

Partner / Collaborator

個人やいち企業の力では、知見も手数も足りません。企業やクリエイターなど、それぞれの地域に根差した人たちを積極的に巻き込みながら、それぞれに相応しい豊かさを実現したいと考えています。

HAIFUN PROJECT  
Core Leadership Team

工藤浩平建築設計事務所：プロジェクト統括・建築設計  
COPACK：家具・什器制作  
broom inc.：ブランディング・プロダクト開発

Mail : [info@haifun-project.com](mailto:info@haifun-project.com)  
Web : [haifun-project.com](http://haifun-project.com)

